



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社ノザワ  
コード番号 5237 URL <http://www.nozawa-kobe.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 野澤 俊也

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 金井 一弘

TEL 078-333-4111

四半期報告書提出予定日 2020年2月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	16,589	8.9	893	56.7	907	56.2	595	
2019年3月期第3四半期	18,213	8.4	2,064	5.2	2,071	5.9	68	

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 716百万円 ( %) 2019年3月期第3四半期 266百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	52.18	
2019年3月期第3四半期	5.99	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	26,250	16,026	61.1	1,405.42
2019年3月期	27,495	15,423	56.1	1,352.58

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 16,026百万円 2019年3月期 15,423百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期				10.00	10.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)				25.00	25.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	22,500	7.7	1,120	51.9	1,100	52.5	800		70.16

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	12,075,000 株	2019年3月期	12,075,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	671,925 株	2019年3月期	671,750 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	11,403,210 株	2019年3月期3Q	11,403,463 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後さまざまな要因によって大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結貸借対照表関係)	7
(四半期連結損益計算書関係)	7
3. 補足情報	8
(1) 生産、受注及び販売の状況	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用環境の改善が底堅く推移し、景気は緩やかに回復しているものの、米中貿易摩擦の動向や英国のEU離脱等海外経済の不安定化など、先行き不透明感が残る状況で推移いたしました。建築材料業界におきましては、深刻さを増す施工現場の技能工不足・高齢化に伴い供給制約が懸念されるなど、予断を許さない状況が続いております。

このような状況のなか、当第3四半期連結累計期間の売上高は、2019年5月10日に当社埼玉工場で発生した火災事故の影響等により、165億89百万円（前年同期比8.9%減少）となりました。なお、火災事故については、迅速な復旧に努め、被災設備を含めた本格稼働を同年7月7日より開始しております。品種別売上高については、主力の押出成形セメント板「アスロック」は、107億24百万円（前年同期比13.0%減少）、住宅用軽量外壁材は20億60百万円（前年同期比12.1%増加）となり、押出成形セメント製品合計では127億84百万円（前年同期比9.7%減少）に、耐火被覆等は6億92百万円（前年同期比27.5%減少）、スレート関連は6億31百万円（前年同期比5.4%減少）となったこと等から、当第3四半期連結累計期間の売上高は165億89百万円となりました。

利益面については、上記の売上高の減少に加え、前年より続く物流費等の高騰、人件費の増加等により、営業利益は8億93百万円（前年同期比56.7%減少）、経常利益は9億7百万円（前年同期比56.2%減少）となりました。また、主として第2四半期に火災に関連する特別利益・特別損失を計上したこと等から、当第3四半期連結累計期間の親会社株主に帰属する四半期純利益は5億95百万円（前年同期は68百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。なお、現在も火災事故に係る保険金の査定が行われており、金額が確定次第順次計上いたします。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における当社グループの流動資産の残高は、前連結会計年度末に比べ未成工事支出金が3億32百万円増加したものの、現金及び預金が11億73百万円、受取手形及び売掛金が10億96百万円減少したこと等から116億4百万円（前連結会計年度末と比較して14億54百万円減少）となりました。固定資産の残高は、前連結会計年度末に比べその他に表示している繰延税金資産が3億20百万円減少したものの、有形固定資産が3億66百万円、投資有価証券が1億38百万円増加したこと等から146億45百万円（前連結会計年度末と比較して2億8百万円増加）となりました。この結果、総資産は、前連結会計年度末に比べ12億45百万円減少し262億50百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、前連結会計年度末に比べ火災関連損失引当金が2億83百万円増加したものの、製品補償引当金が18億61百万円、支払手形及び買掛金が1億95百万円減少したこと等から、60億30百万円（前連結会計年度末と比較して21億70百万円減少）となりました。固定負債の残高は、前連結会計年度末に比べ長期借入金短期から長期への振替により2億45百万円増加したこと等から、41億93百万円（前連結会計年度末と比較して3億22百万円増加）となり、この結果、負債の合計額は、前連結会計年度末に比べ18億47百万円減少し102億24百万円となりました。

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、前連結会計年度末に比べ利益剰余金が4億81百万円増加したこと等から、160億26百万円（前連結会計年度末と比較して6億2百万円増加）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績につきましては、現時点では2019年11月8日に公表いたしました連結業績予想と変更はありません。なお、業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,393,432	4,220,144
受取手形及び売掛金	6,114,255	5,017,371
商品及び製品	528,932	668,734
仕掛品	6,366	13,089
原材料及び貯蔵品	165,148	176,622
未成工事支出金	136,426	468,875
その他	716,814	1,042,715
貸倒引当金	△2,918	△3,250
流動資産合計	13,058,458	11,604,302
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,921,905	2,055,553
機械装置及び運搬具(純額)	1,272,423	1,531,065
土地	6,473,480	6,473,480
建設仮勘定	130,309	108,098
その他(純額)	313,693	309,686
有形固定資産合計	10,111,812	10,477,883
無形固定資産	20,956	17,444
投資その他の資産		
投資有価証券	2,554,901	2,693,752
その他	1,827,804	1,534,832
貸倒引当金	△78,104	△78,104
投資その他の資産合計	4,304,601	4,150,479
固定資産合計	14,437,370	14,645,807
資産合計	27,495,829	26,250,109

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,885,405	3,690,155
1年内返済予定の長期借入金	245,000	—
未払法人税等	59,818	54,379
賞与引当金	237,000	121,000
製品補償引当金	2,107,111	245,799
火災関連損失引当金	—	283,748
その他	1,666,515	1,635,487
流動負債合計	8,200,850	6,030,570
固定負債		
長期借入金	—	245,000
再評価に係る繰延税金負債	1,466,739	1,466,739
退職給付に係る負債	1,960,488	2,007,630
訴訟損失引当金	31,500	56,500
資産除去債務	13,852	13,877
その他	398,536	403,730
固定負債合計	3,871,116	4,193,478
負債合計	12,071,966	10,224,049
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,449,000	2,449,000
資本剰余金	1,470,572	1,470,572
利益剰余金	7,737,091	8,218,099
自己株式	△260,103	△260,218
株主資本合計	11,396,560	11,877,453
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	762,129	861,589
土地再評価差額金	3,142,030	3,142,030
為替換算調整勘定	277,250	280,829
退職給付に係る調整累計額	△154,107	△135,842
その他の包括利益累計額合計	4,027,302	4,148,606
純資産合計	15,423,862	16,026,060
負債純資産合計	27,495,829	26,250,109

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	18,213,344	16,589,705
売上原価	12,193,224	11,483,642
売上総利益	6,020,119	5,106,063
販売費及び一般管理費	3,955,818	4,212,310
営業利益	2,064,301	893,753
営業外収益		
受取利息	191	286
受取配当金	69,997	72,297
その他	37,050	48,580
営業外収益合計	107,239	121,164
営業外費用		
支払利息	6,731	6,090
為替差損	23,711	30,770
その他	69,883	70,635
営業外費用合計	100,326	107,496
経常利益	2,071,214	907,421
特別利益		
保険差益	—	532,749
製品補償引当金戻入益	—	198,000
特別利益合計	—	730,749
特別損失		
固定資産除却損	50,599	36,389
訴訟損失引当金繰入額	31,500	25,000
製品補償費用	2,120,000	—
火災関連損失	—	642,432
特別損失合計	2,202,099	703,822
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△130,885	934,348
法人税、住民税及び事業税	530,373	61,991
法人税等調整額	△592,996	277,317
法人税等合計	△62,623	339,308
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△68,262	595,040
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△68,262	595,040

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△68,262	595,040
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△219,705	99,460
為替換算調整勘定	2,811	3,579
退職給付に係る調整額	18,311	18,264
その他の包括利益合計	△198,582	121,304
四半期包括利益	△266,844	716,344
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△266,844	716,344
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

1 偶発債務

① 2007年10月1日付で石綿健康障害による労災認定者であり当社グループの事業活動と直接因果関係が認められるものに対する補償制度を導入したことから、将来当該制度に基づき補償負担が発生する可能性があります。

② 2019年5月10日に当社埼玉工場において火災が発生したため、特別損失に火災関連損失642,432千円を計上しておりますが、追加で費用が発生し、連結業績に影響が生じる可能性があります。

2 火災未決算

2019年5月10日に当社埼玉工場で発生した火災により復旧に要した費用等の合計額157,490千円は、保険金が受領できる見込みであるため、火災未決算として流動資産の「その他」に計上しております。

(四半期連結損益計算書関係)

火災関連損失

当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

2019年5月10日に当社埼玉工場で発生した火災に起因する損失であり、主として製品納入遅延等に関する損失を計上しております。なお、このなかには、火災関連損失引当金繰入額283,748千円を含んでおります。

## 3. 補足情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

当第3四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別生産実績は次のとおりです。なお、その他の事業の生産はありません。

期別 区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	増減
	押出成形セメント製品	8,275,463 千円	
スレート関連	383,615	350,715	△32,900
その他	106,376	125,629	19,253
合計	8,765,455	8,425,371	△340,084

(注) 1 金額は製造価格によります。

2 上記の金額には消費税等は含まれていません。

## ② 受注実績

当第3四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業のうち、工事の受注実績は次のとおりです。なお、その他の事業の受注はありません。

期別 区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増減	
	受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
	千円	千円	千円	千円	千円	千円
押出成形セメント製品工事	1,471,726	1,780,253	2,004,456	2,428,989	532,729	648,736
スレート工事	58,420	11,500	64,266	5,450	5,846	△6,050
耐火被覆等工事	1,174,510	661,350	1,194,161	969,210	19,650	307,859
その他工事	409,231	414,327	494,752	357,518	85,521	△56,808
合計	3,113,889	2,867,430	3,757,636	3,761,168	643,747	893,737

(注) 上記の金額には消費税等は含まれていません。

## ③ 販売実績

当第3四半期連結累計期間における単一の報告セグメントである建築材料関連事業の品種別販売実績は次のとおりです。

期別 区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	増減
	建築材料関連事業	千円	
押出成形セメント製品関連	14,163,579	12,784,668	△1,378,910
(内、アスロック)	(12,325,315)	(10,724,266)	(△1,601,048)
(内、住宅用軽量外壁材)	(1,838,263)	(2,060,401)	(222,138)
スレート関連	667,641	631,304	△36,336
耐火被覆等	955,530	692,416	△263,113
その他	2,394,552	2,446,476	51,923
計	18,181,303	16,554,866	△1,626,437

なお、その他の事業の販売実績は、当第3四半期連結累計期間34,839千円であり、前年同期比2,799千円の増加となっております。

相手先	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)		増減 金額
	金額	割合	金額	割合	
積水ハウス㈱	3,688,950 千円	20.3 %	3,924,643 千円	23.7 %	235,692 千円
伊藤忠建材㈱	2,651,543	14.6	2,622,768	15.8	△28,774

(注) 1 主な相手先別の販売実績及び総販売実績に対する割合は、上記のとおりです。

2 上記の金額には、消費税等は含まれていません。